

<音楽科 第2学年 評価規準について>

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
表現領域 (歌唱)	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び背景との関わりについて理解している。 ・声の音色や響き及び言葉の特性（言葉の抑揚、アクセント、リズム、子音や母音の扱い、言語のもつ音質、語感など）と、曲種に応じた発声（我が国や諸外国の様々な音楽の特徴を表現することができる発声）との関わりについて理解している。 <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・創意工夫を生かし、全体の響きや、各声部の声などを聴きながら、他者と合わせて歌う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・曲に対する自分のイメージを膨らませたり他者のイメージに共感したりして、音楽を形づくっている要素^{*1}の働かせ方などを試行錯誤しながら、表したい歌唱表現について考え、思いや意図をもってしている。 ・自分の思いや意図を、創意工夫の過程において、曲にふさわしい歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現（歌唱）領域における知識や技能などを身に付けるために、意欲的に取り組んでいる。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために、話し合ったりアドバイスし合ったりするなど、他者とのやりとり（対話）を通して、表現を工夫しようとしている。 ・自分の演奏（練習）を振り返り、良さや課題を見つけている。 ・他者の演奏のよさや美しさを味わうことができ、自分の表現に生かそうとしている。 ・課題を解決するための具体的な方法を考えて、練習に取り組んでいる。
表現領域 (器楽)	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解している。 ・楽器の構造、音色や響き、奏法、楽器の様々な組み合わせによる表現の特徴などを理解している。 ・創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などを理解している。 <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら、他者と合わせて演奏する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・曲に対する自分のイメージを膨らませたり他者のイメージに共感したりして、音楽を形づくっている要素の働かせ方などを試行錯誤しながら、器楽表現について考え、思いや意図をもってしている。 ・自分の思いや意図を、創意工夫の過程において、曲にふさわしい器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現（器楽）領域における知識や技能などを身に付けるために、意欲的に取り組んでいる。 ・創意工夫を生かした表現で演奏するために、話し合ったりアドバイスし合ったりするなど、他者とのやりとり（対話）を通して、表現を工夫しようとしている。 ・自分の演奏（練習）を振り返り、良さや課題を見つけている。 ・他者の演奏のよさや美しさを味わうことができ、自分の表現に生かそうとしている。 ・課題を解決するための具体的な方法を考えて、練習に取り組んでいる。

<p style="text-align: center;">表現領域 (創作)</p>	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> 音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴について理解している。 音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解している。 <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 音や音楽に対する自分のイメージを膨らませたり他者のイメージに共感したりして、音楽を形づくっている要素の働かせ方などを試行錯誤しながら、表したい表現について考え、まとまりのある創作表現について思いや意図をもっている。 自分の思いや意図を、創意工夫の過程において、まとまりのある創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 創作表現に必要な知識・技能などを身に付けるために、意欲的に取り組んでいる。 創意工夫を生かした表現をするために、話し合ったりアドバイスし合ったりするなど、他者とのやりとり（対話）を通して、表現を工夫しようとしている。 自分の活動を振り返り、良さや課題を見つけている。 他者の表現のよさや美しさを味わうことができ、自分の表現に生かそうとしている。 課題を解決するための具体的な方法を考えて、練習に取り組んでいる。
<p style="text-align: center;">鑑賞領域</p>	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 音楽を形づくっている要素に気付き、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取っている。 気付いたことと感じたこととの関わりについて考えている。 曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 曲や演奏に関心をもち、主体的に鑑賞している。 気付いたことや感じたことを他者と交流している。 他者と交流したことを取り入れ、次の鑑賞活動への見通しなどをもっている。

※1 音楽を形づくっている要素・・・音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成など